

2024 年 6 月 13 日

千葉工業大学

千葉工業大学、ブータン政府技術庁およびブータン政府の
持株投資会社ドゥルック・ホールディング・アンド・インベストメンツと
研究開発を促進するための協力に合意

千葉工業大学は、ブータンにおける活力ある技術分野の成長のための環境整備と促進を目的として設立されたブータン政府技術庁およびブータン王国政府の持株投資会社であるドゥルック・ホールディング・アンド・インベストメンツ(DHI)と教育、技術、インフラに焦点を当てた一連の協力に合意をしました。

この合意は、2023年12月17日のブータン王国の建国記念日を祝う式典に続くもので、ジグメ・ケサル・ナムゲル・ワンチュク国王は、ヒマラヤの豊かな文化的・精神的遺産を尊重しつつ、社会的・経済的成長を推進するため、新たな特別行政区(SAR)であるゲレフ・マインドフルネス・シティの計画を発表しました。

三者は以下の様々な分野で協力致します

- 千葉工業大学・ブータン政府技術庁奨学金プログラムを立ち上げ、ブータン政府技術庁員またはブータンの現役学生が千葉工業大学で宇宙、人工知能(AI)、ロボット工学、半導体、web3などの分野を学び、研究を行うに際して全額の奨学金を提供します。
- ブータンにおけるデジタル・エコシステムを強化・信頼性を向上させるため、高速デジタル・インフラの確立の支援、地上回線と衛星回線の活用による同国における研究開発の支援、また近代的な教育を提供します。また、ブータンの豊富で費用対効果の高いグリーンな水力発電資源を活用したGPU/CPUコンピューティングセンターの設立も支援します。
- 人工知能(AI)の製品やサービスに仏教哲学をどのように取り入れるかについての研究を行い、実用的なAIガバナンスと安全規則を策定することで、技術が人間の精神的健康と地球の環境的健全性に貢献することを目指します。
- AI、ソフトウェア工学、サイバーセキュリティ、データサイエンス、AIガバナンスと安全性、その他の関連分野における先端技術の研修や大学院コースの導入を通じて、ブータンのデジタル能力の構築を支援します。
- ブータンの開発に取り入れることができる持続可能な建築・建設技術を共同で開発します。
- 技術学習とイノベーションのためのオープンプラットフォーム、ファブラボの開発にむけて千葉工業大学を支援します。

このような幅広い協力関係は、ブータンの先進経済への「リープフロッグ（飛躍）」プロセスに貢献すると同時に、ブータンの専門家がその経験と学びを千葉工業大学の仲間と共有することを可能にします。千葉工業大学はブータンに研究者を派遣し、環境の持続可能性とテクノロジーの接点におけるイノベーションの推進を支援します。

同時に、ファブラボの構築と立ち上げの経験を持つ DHI の社員（DHI はブータンで 2 つのファブラボを運営しており、ティンプー・テックパークには世界で 3 番目のスーパーファブラボであるジグメ・ナムゲル・ワンチュック・スーパーファブラボがある）が千葉工業大学に赴き、ファブラボの開発と立ち上げを支援します。

この広範な協力は、ゲレフ・マインドフルネス・シティ特別行政区への駐在企業が必要とする強固な技術インフラ確立の支援、多様な国際経験を持つ人材集結への貢献、科学技術の権威との協力、国際的な学者、投資家、ビジネスパーソンがブータンを訪れ、同区を体験する機会を得ることで、区の発展と成長に直接貢献します。

この合意は、ブータンにおける技術開発のマイルストーンに続くもので、最近採用されたブロックチェーン・ベースの国家デジタル ID（世界初の自己主権 ID プログラム）などが含まれます。

【ブータン王国政府技術庁について】

ブータン王国政府の下に設立された政府技術庁は、技術先進国の創造を使命として自律的に活動。公共サービスを変革し、市民を中核に据え、安全なデジタル経済を育成することに重点を置く。IT システムの一元化と最適化を図り、効率的な管理と政府機関全体の統合を推進することで、業務効率の向上を目指している。プロセスを簡素化し、市民の政府サービスへのアクセスを強化することに専心する政府技術庁は、宇宙関連活動、政府データセンター、技術人材開発、ブータンの技術産業のグローバル化を管理。ドローン、人工知能、web3.0 などの新技術を取り入れ、企業、機関、政府、ひいては社会全体が安全で高速なネットワークにアクセスできるようにする。

【ドゥルック・ホールディング・アンド・インベストメンツについて】

ドゥルック・ホールディング・アンド・インベストメンツは、ブータン王室政府の商業部門であり、資産管理会社。ブータン国民の長期的な利益のために、王室政府の既存および将来の投資を保有・管理するために 2007 年に設立された。ブータン最大かつ唯一の政府系持ち株会社として、DHI は製造、エネルギー、天然資源、金融、通信、航空、貿易、不動産などの分野で事業を展開する国内企業 22 社の株式を保有している。

DHI の幅広いポートフォリオには、伝統的なセクターや現代経済を牽引する産業への進出を提供する様々な資産クラスへの投資が含まれる。これには、有望なスタートアップ企業へのグローバル株式、債券、ベンチャーキャピタル投資、そして国内外の不動産、さ

らには 5 つの特定セクターへの将来を展望した重点投資①STI 経済のためのイノベーション・エコシステム構築のテクノロジー(アグリテック、ヘルステック、人工知能・機械学習、ブロックチェーン、Web3 等)、②エネルギー・資源、③鉱業・鉱物、④デジタル資産、⑤インフラで構成される。

DHI の将来を見据えた投資戦略は、ブータンにおける持続可能な科学技術・イノベーション主導型経済の構築を支援するもので、グローバルなパートナーシップを構築し、現地の知識を深め、現在の科学技術を活用。同時に、将来の産業に必要な人材を育成、雇用を創出し、ブータン国内から現代のグローバル経済に参加できる市民を育成する。

詳細: <https://www.dhi.bt/>

【千葉工業大学について】

千葉工業大学は、1942 年に高度な科学技術者を養成し、日本をはじめアジアの諸国を豊かにするという社会的な要請を受けて「興亜工業大学」の名称で創立される。1946 年に千葉県に移転し、「千葉工業大学」と改称。日本の私立工業大学の中で最も長い歴史を持つ。現在、5 学部17学科と 5 研究科15専攻で構成され、学生は約 1 万人、卒業生は 10 万人に至る。

ロボット工学から惑星探査、コンピューターサイエンスに至るまで、ダイナミックな研究ポートフォリオを擁し、進化する社会のニーズに応えるべく最先端の技術ソリューションを提供することに全力を注いでいる。

また、技術・文化の両分野の研究者を結集し、専門性の枠を超えた新しいプラットフォームや文化的成果を創造、設計、構築することを目的とした変革センターを立ち上げた。

【問い合わせ先】

千葉工業大学

入試広報部 cit@it-chiba.ac.jp